

## 雑 報

### 1984年度水理実験センター年次研究報告会

日 時 昭和60年2月22日(金) 9:15~17:10

場 所 水理実験センター会議室

#### プ ロ グ ラ ム

- |             |  |  |
|-------------|--|--|
| 9:15~9:20   | 開会の辞   | 水理実験センター長 吉野正敏                               |
| 9:20~9:27   | (1) 貯水池の堆砂と流入土砂特性  | *高島順子・太田明雄・宮本幸治(自)・池田 宏(水セ)                  |
| 9:27~9:34   | (2) 貯水位および流入水量の変動と堆積層の層相   | *太田明雄・宮本幸治・高島順子(自)・池田 宏(水セ)                  |
| 9:34~9:41   | (3) 貯水位低下に伴う堆砂地形の変化  | *宮本幸治・高島順子・太田明雄(自)・伊勢屋ふじこ・池田 宏(水セ)・小玉芳敬(地・院) |
| 9:41~9:45   | (1)~(3) 討議   |  |
| 9:45~9:55   | (4) 混合粒径砂礫の流送特性  | *池田 宏・伊勢屋ふじこ・飯島英夫(水セ)                        |
| 9:55~10:05  | (5) 蛇行河道の河床形態に関する水路実験  | 池田宏・*伊勢屋ふじこ・飯島英夫(水セ)・小玉芳敬(地・院)・新沢祐子(自)       |
| 10:05~10:15 | (6) 蛇行河道の寄洲表面に形成される鳥冠状河床形について  | *新沢祐子(自)・伊勢屋ふじこ・池田 宏(水セ)                     |
| 10:15~10:20 | (4)~(6) 討議   |  |
| 10:20~10:35 | 休憩   |  |
| 10:35~10:45 | (7) 新潟県下の二、三の地すべりについて  | *佐藤 亮(自)・水野恵司(地・院)・松倉公憲(地)                   |
| 10:45~10:55 | (8) 田切谷壁の引張破壊とその弾性解析   | *松倉公憲(地)・近藤昭彦(地・院)                           |
| 10:55~11:05 | (9) 可視化のできるクリープ試験機の試作とその一実験例   | *水野恵司(地・院)・松倉公憲(地)                           |
| 11:05~11:10 | (7)~(9) 討議   |  |
| 11:10~11:20 | (10) 粘性土における水とイオンの移動について   | *雷 沛豊(環・院)・田瀬則雄(地)                           |
| 11:20~11:30 | (11) 中禅寺湖に流入する河川・湯川の潜入地点について   | 田瀬則雄(地)・*市川 当(地・研)                           |
| 11:30~11:40 | (12) 環境トリチウムによる千葉県市原地域の地下水流動系の研究   | *近藤昭彦(地・院)                                   |
| 11:40~11:50 | (13) 液滴内外の流れの可視化   | *大島重人(理工・院)・吉沢能政(構造)                         |
| 11:50~11:55 | (10)~(13) 討議   |  |
| 11:55~13:00 | 昼食   |  |
| 13:00~13:10 | (14) 地中水の流動に及ぼす自然的・人為的要因について   | *石川 力(環・院)・新藤静夫(地)                           |
| 13:10~13:20 | (15) The impact of landuse development on groundwater quantity and quality | *V. ナンダクマール(環・院)・新藤静夫(地)                     |

13:20~13:30	(16)	降雨時における斜面地中水の挙動について	*小林道雄(環・院)・新藤静夫(地)
13:30~13:35		(14)~(16) 討議	
13:35~13:45	(17)	土壌中への水の浸潤に及ぼす地下水位の影響	*A. K. アリム(地・院)・梶根 勇(地)
13:45~13:55	(18)	地下水位の変動にともなう毛管帯における物質の挙動	*唐 常源(環・院)・新藤静夫(地)
13:55~14:05	(19)	誘電式土壌水分計を用いた土壌水分の野外観測について	*黄 水鎮(地・院)・吉野正敏(地)
14:05~14:10		(17)~(19) 討議	
14:10~14:20	(20)	水理実験センター圃場の地温および気温の垂直温度勾配について	*山下孔二(水セ)
14:20~14:30	(21)	草地の蒸発散量の季節変化と乾物生産量の関係	*古藤田一雄(水セ)・杉田倫明(地・院)
14:30~14:40	(22)	平地アカマツ林の熱収支の季節変化	*杉田倫明(地・院)・古藤田一雄(水セ)
14:40~14:45		(20)~(22) 討議	
14:45~15:10		休憩	
15:10~15:20	(23)	ルーチン気象観測資料を用いた対流境界層の物理量の推定	*李 鐘範(地・院)
15:20~15:30	(24)	冬期夜間における接地気層の気温変化と熱収支との関係について	*鳥谷 均(地・院)・吉野正敏(地)
15:30~15:40	(25)	筑波研究学園都市の気温分布 —1984年8月と1985年2月の観測—	河村 武・*小林 守・伊藤真人(地)
15:40~15:50	(26)	筑波山南麓におけるみかん園被害と気候	*小林 守(地)・腰塚昭温(環境)
15:50~15:55		(23)~(26) 討議	
15:55~16:05	(27)	恋瀬川流域の地形	*池田 宏(水セ)
16:05~16:15	(28)	恋瀬川流域における水利用	*伊勢屋ふじこ(水セ)・梶川信夫(環・院)
16:15~16:25	(29)	恋瀬川流域の降水量の変動について	*山下孔二(水セ)・林 陽生(地)
16:25~16:35	(30)	恋瀬川水系の渇水比流量について	*田中 正(地)・仲井啓司・ 梶川信夫(環・院)
16:35~16:40		(27)~(30) 討議	
16:40~16:50	(31)	リモートセンシングによる地表面情報の解析法に関する研究 —ランドサット5号データのパソコンによる解析—	*古藤田一雄(水セ)・近藤昭彦(地・院)
16:50~17:00	(32)	赤外線を利用した水蒸気および炭酸ガス変動量の測定法について	*古藤田一雄・山下孔二(水セ)・ 吉野正敏(地)
17:00~17:05		(31)~(32) 討議	
17:05~17:10		閉会の辞	水理実験センター長 吉野正敏

\*は口頭発表者を、( )は所属を示す。

水セ：水理実験センター	地：地球科学系	構造：構造工学系
環境：環境科学	地・院：地球科学研究科	環・院：環境科学研究科
理工・院：理工学研究科	地・研：地球科学系研究生	自：自然学類